

**米国・カナダ編**

【1】 米国：EV、バッテリー、充電設備に関する政策動向 — 早期普及が進む  
北米の EV 化 — 工場系 **全 7 ページ**

法律/政策の名称	(1) 国家電気自動車インフラ (NEVI) フォーミュラプログラム (2) 2022 年度自動車技術局による広範な資金調達に関する機会に関する公告
現地語名称	(1) <a href="#">National Electric Vehicle Infrastructure Formula Program</a> (2) <a href="#">Fiscal Year 2022 Vehicle Technologies Office Program Wide Funding Opportunity Announcement</a> サンプルのリンク削除
公布/施行日等	(1) 2022 年 2 月 10 日発表 (2) 2022 年 7 月 21 日発行
カバー期間	2022 年 6 月初めから 2022 年 11 月終わり

**バックグラウンド情報**

■超党派のインフラ投資雇用法に基づく資金提供が活発化

2022 年 2 月 10 日、米国運輸省 (DOT) とエネルギー省 (DOE) は、超党派のインフラ投資雇用法 (2021 年 11 月 15 日に成立) に盛り込まれた、

サンプルのため省略

DOT と DOE は、共同機関「Joint Office of Energy and Transportation」を通じて利用できる技術支援を活用し、承認前に計画の開発に直接関連する人員の配置と活動を実施し、以下の自動車充電に直接関連するプロジェクトに使用することが可能である。

- ・ 既存の EV 充電インフラのアップグレード及び EV 充電インフラの新規建設

サンプルのため省略

- ・ ドライバーの急速充電のニーズに対応できる最低限の数と種類の充電器を設置が義務付けられる。

■米国エネルギー省 (DOE)、炭素排出量削減のため巨額の資金を拠出

2022 年 7 月 21 日、DOE は、2030 年までに自動車販売台数の半分を... サンプルのため省略

今回 DOE が発表した資金提供の対象の主な内容は、以下のとおりである。

<p><b>1. EV 充電の利用しやすさの拡大</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービスが行き届いていない地域や自宅で充電を利用できないドライバーのためのソリューションの開発。</li> </ul> <p>サンプルのため省略</p>
--

この投資は、「国家 NEVI フォーミュラプログラム」の下で利用可能となった**サンプルのため省略...**

を策定するプロジェクトにも投資する。

## 最近の主な動向

### ■国家 NEVI フォーミュラプログラム、EV インフラ構築に向け始動

バイデン米政権は、EV インフラ強化及び EV ステーション網拡充のため、「国家 NEVI フォーミュラプログラム」の下、積極的に支援を行っている。

**サンプルのため省略**

提案された最低基準と要件は、EV 充電インフラの設置、運用又は保守に適用される。これには以下が含まれる。

- EV 充電インフラ相互の可用性
- **サンプルのため省略**
- 地図アプリケーションによるアクセス可能性

2022 年 9 月 14 日、DOE は、EV インフラ導入計画の 3 分の 2 以上が予定より早く承認されたことを発表した。

承認を受けたのは、**サンプルのため省略**「国家 NEVI プログラム」の資金調達の理想的な候補となっている。

### ■バイデン米政権、米国の EV 市場が徐々に拡大との認識

北米の EV 市場は徐々に拡大している。2030 年以降の EV (米国は FCV を含む) 販売台数目標に向けた国家レベルの様々な政策が市場を押し上げている。**サンプルのため省略**その結果、米国での EV 販売台数は、大統領の就任以来、3 倍に増加したという。

表 1 連邦政府及び州政府主導の EV 関連の動き (直近 6 ヶ月)

6 月	DOE、2022 年の先進自動車技術への資金提供の意向通知書を発表
<b>サンプルのため省略</b>	
10 月	米政府のファクトシート、「バイデン大統領の経済対策、国内の EV 製造を牽引」

注) 表中の○印は、EV 用バッテリーに関するもの。

### ■EV バッテリーリサイクル事業、今後急拡大の様相

EV に必要な重要鉱物を確保するため、世界の大手自動車メーカーだけでなく各国政府は、使用済みバッテリーのリサイクルに注目している。**サンプルのため省略...**EV 用バッテリーのリサイクル工場を新設することを発表した。

## 今後の展開とスケジュール

### ■リチウムイオン電池リサイクルプログラムの運用開始

2022 年 8 月、DOE は、超党派インフラ法に基づき**サンプルのため省略...**今後の展開が大いに期待される。

## EnviX 展望と見解

バイデン米政権による EV インフラへの巨額な投資が次々に行われ、大統領重要政策として掲げる EV 化が本格的に動き出した。EV にとって欠かせないバッテリーの確保に向け、自動車メーカーや各国政府の動きが活発化している。

しかしここでいくつかの問題が浮上する...**サンプルのため省略...**EV 業界は、新たなフェーズに突入したといえるのではないだろうか。

【2022.12.03 MN】

